

## 

資料1-3 会(第3回)

## [大学院博士課程の在籍者用]

平成30年11月1日現在

この調査票は、統計以外の目的に使用しませんので、ありのままを記入してください。 記入の際には「調査票の記入の手引き」を参照してください。

文部科学省 科学技術・学術政策局

※凡例:	入力箇所
	条件付入力箇所

0 回答者ID番号(「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査への御協力のお願い」に記載されている9桁の番号を 記入してください)											
1 在籍大学等の名称 (大学等の名称)			₹	(研究 科等の 名称)			(専攻 等の名 称)				
2 在籍している大学院博士課程への進学時期 (西暦で記入してください)		20	ż	年		月					
3 生年月(西暦で記入してください)		19	f	年							
4 国籍 (該当する番号を選択し、外国の場合は国名も 記入してください)		1 日本			2 外国	→ [(国名)					
5 性別(該当する番号を一つ選択してください)			2 \$	女性							
6 あなたの専門分野 (最もあてはまる番号を一つ選択してください)			科学 ・政治 ・経済 他(2と3以) 科学(社会		(t)	6 理学(実験系) 7 工学 8 農学(9および10を除く) 9 農業工学	12 医学( 13 歯学( 14 歯学( 15 薬学	(臨床系) (基礎系・社会系) (臨床系)	17 家政 18 教育 19 芸術 20 その他		
7 在籍大学との雇用関係 (在籍大学等に雇用されている場合は、該当す る番号を一つ選んでください)		10 農業経済 16 その他(11~15以外)の保健 1 無し <u>有り</u> ↓ 2 リサーチアシスタント 3 ティーチングアシスタント 4 テクニカルアシスタント 5 その他 [									
8 社会人経験の有無 (該当する番号を一つ選択してください)			課程修了行			課程に進学した 2 修士課程修	<b>修了後、</b> 1₫	∓以上の社会人経験が <i>あ</i>	58		
9 職業の状況 (該当する番号を一つ選択してください)						E社員として働いていたが、現在は は契約職員として働いている		いるこは従事していない			
10 貸与・給付を受けている奨学金・研究奨励 金の種類 (該当する番号を選択してください) (「2~5」については複数回答可)		 1 受け <sup>-</sup>	ていない 2	1	<u>けている</u> 学生支援	機構 3 日本学術振興会 4	左記以外	- の公的機関 5 民間(:	企業・非営利団体)		

11 平成30年度(平成30年4月1日~平成31年3月31日)の区分別の週数及び休日数

(予定を含めた平成30年度の全52週を下記の(a)、(b)の2つの区分に分類し、それぞれの週数及び大学院博士課程の在籍者としての活動を行わない日数を記入してください。)

・大学院博士課程の在籍者としての活動を行わない日が二週間に3日間ある場合は一週間あたり1.5日として、小数まで記入してください。

期間の区分	左記の期間の週数		左記の期間の平均的な一週間で 大学院博士課程の在籍者として の活動を行わない日数		
(a) 在籍大学の授業期間	週	合計52週	日		
(b) 在籍大学の授業期間以外	週	(残り 52週)	日		

- 12 平成30年度の各期間における大学院博士課程の在籍者としての研究活動及び労働活動を行う平均的な1日の時間数 (質問10の各区分で、大学院博士課程の在籍者としての研究活動及び労働活動を行う平均的な1日の時間数を記入してください。)
  - ・活動時間が分単位になる場合は、30分を0.5時間として小数まで記入してください。
  - ・研究、その他の大学院博士課程の在籍者としての活動、学外で行っている労働活動の総和が同じ行の合計時間になるよう記入してください。
  - ・自分の専門分野に関係のないアルバイト等は含めないでください。

	1	左記の	期間 <del>の</del> 3	平均的な	<del>1日</del> にお		博士課程の在籍				
期間の区分			りとした	あなたの論文作成以外を目的と				左記に含まれない、学外で行っ ている労働活動		時間研究活動、研究活動 動以外の大学院博士課 程の在籍者としての活動、学外で行っている労 働活動の合計時間	
(a) 在籍大学の授業期間			時間		時間		時間		時間		時間
(b) 在籍大学の授業期間以外			時間		時間		時間		時間		時間